

県政協議会

平成二十八年五月二十三日(月)

午前十時三十分

- 一、平成二十八年度六月補正予算(案)の概要について
- 二、「全国豊かな海づくり大会」の招致について
- 三、農作物の生育状況等について
- 四、県内の経済雇用情勢について
- 五、その他

平成28年度6月補正予算（案）の概要について

平成28年5月23日

（単位：千円）

一 予算規模

1 一般会計

補正額 9,661,578

補正後の規模 610,186,578

前年度6月補正後予算との対比 2,397,170
(0.4%増)

《補正予算の財源》

特定財源 8,116,231

国庫支出金 2,708,794

繰入金 1,216,571

諸収入 2,983,263

県債 971,100

その他 236,503

一般財源

1,545,347

繰越金

1,545,347

2 特別会計

下水道事業特別会計

(8,204,820)

二 補正予算(案)の主な内容

今回の補正予算(案)は、国の制度を活用した秋田の創生に向けた取組のほか、「第2期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業、公共事業等について計上した。

I 秋田の創生に向けた取組の推進

～地方創生推進交付金・東北観光復興対策交付金活用事業～

1 産学官連携による新技術開発の促進

- | | |
|--|---------|
| (1) ⑨新世代航空機部品製造拠点創生事業 | 283,466 |
| 産学官連携により航空機の構造物として使用される複合材の製造技術 | |
| ・検査技術の研究開発を行い、将来の航空機部品の製造拠点の創出を目指す。 | |
| ・事業内容 航空機複合材の革新的な成形・加工技術及び検査技術の研究・開発 | |
| 事業化連携組織による知的財産の管理・技術移転 | |
| ・事業主体 産学官で構成する共同研究組織 | |
| (2) ⑩先進がん医療等コア技術開発推進事業 | 40,918 |
| がん診断や検査の迅速化に結びつく技術開発を支援することにより、 | |
| 県内企業の医療機器開発を通じたサプライチェーン形成や病理検査市場等への新規参入を図る。 | |
| ・事業内容 高度な染色技術や薄切技術の開発 | |
| 同時多検体検査技術の開発 等 | |
| ・補助先 産学官で構成するコンソーシアム | |
| ・補助率 県10/10 | |
| (3) ⑪東京オリンピック・パラリンピック需要を契機とした秋田スギフロンティア事業 | 66,922 |
| 秋田スギの市場を開拓するため、異業種や産学官が連携し、新たな木質部材の生産に向けた検討や実証を行う。 | |
| ・事業内容 異業種連携によるコンソーシアム設立 | |
| 木材と鉄骨部材による複合木質部材の開発検討 | |
| 低投資型CLTの製造実証及び性能検証 | |
| 新たな木質部材の利用に向けたセミナー開催 等 | |
| (4) ⑫あきた産学官金総結集新産業創出事業 | 10,140 |
| 産学官金が一体となり、秋田発のイノベーションを創出する基盤の強化を図る。 | |
| ・事業内容 首都圏の大学等のユニット研究室の誘致 | |
| ユニット研究室と県内企業との共同研究の支援 | |
| 研究者の研究資金獲得のための支援 等 | |

2 インバウンド誘客の強化

(1) ㊦秋田のインバウンド誘客促進事業

496,165

海外からの観光誘客を促進するため、外国人旅行者に優しい受入態勢の整備を進めるほか、重点市場への集中観光プロモーションや東北各県と連携した取組を展開する。

①「やさしさ日本一」受入態勢整備

38,886 千円

- ・事業内容 Wi-Fi 機能やカード決済機能、案内板など、観光地での受入環境実態調査及び今後の整備指針の策定
携帯端末による外国人向け観光情報発信アプリの開発 等

②重点市場等への集中観光プロモーション

256,223 千円

- ・事業内容 冬季チャーター便の就航支援や海外人気俳優等を活用したテレビ番組の放映などによる台湾、タイ、韓国等の重点市場向け集中プロモーションの実施
中国における SNS 等を活用した観光 PR やオーストラリアからのスキー客誘致などの新規市場に対する取組強化 等

③国内からの誘客～セカンドデスティネーション戦略～

76,999 千円

- ・事業内容 外国人観光客が多い東京・京都等の空港ターミナルや駅における PR 映像の放映や広告掲出などによる集中プロモーションの実施
航空会社と連携した大都市圏からの誘客促進 等

④広域連携による取組

124,057 千円

- ・事業内容 北東北3県連携による「食」を切り口とした観光ルートの構築とテレビ等を活用した集中 PR の実施
NEXCO 東日本やレンタカー東北周遊観光推進協議会の取組と連携した東北におけるドライブ周遊観光の促進 等

(2) ㊦あきたの文化遺産魅力発信事業

2,892

秋田の文化遺産の価値の再発見・情報発信により、県民意識の向上とともに、外国人観光客等の呼び込みを図る。

- ・事業内容 あきたの文化遺産魅力発信委員会の開催 等

3 秋田犬を活用した国内外からの誘客の促進

(1) ㊦秋田犬の里魅力アップ促進事業

199,529

国内外で知名度の高い「秋田犬」を活用した観光誘客を図るため、市町村や民間事業者と連携し、受入態勢を整備するとともに、首都圏において集中プロモーションを展開する。

- ・事業内容 大館能代空港リムジンバスや内陸線等の車両ラッピング
大館能代空港ターミナルビル内案内表示の多言語化
秋田犬世界写真コンテストの開催

首都圏のＪＲ主要駅等における集中プロモーションの展開
ハチ公ゆかりの渋谷区でのＰＲイベントの開催 等

(2) ⑧「動物にやさしい秋田」発信事業

9,460

秋田犬の歴史や文化をはじめとする情報を国内外に発信するとともに、秋田犬とふれあう機会の提供等を通じ、「動物にやさしい秋田」をＰＲする。

4 「多様なしごと」で輝く移住の促進

(1) ⑧「くらしごと」パッケージによる移住促進事業

28,156

地域の支援メニューと農作業補助や観光ガイドなど地域に密着した仕事の情報をパッケージ化した情報発信を行い、本県への移住を促進する。

- ・事業内容 「地域のしごと」情報の発掘
「定住モデルプラン」と「オーダーメイドプラン」の作成・提案
くらしごと体験プログラムの実施 等

(2) ⑧ウェルカム秋田！移住就業応援事業

33,730

農林水産業への就業を希望する移住希望者に対する情報提供、体験研修等を行う。

- ・事業内容 インターネットによるＰＲ動画の配信
首都圏における移住就業セミナー・個別相談会の開催
技術習得のための短期・中期研修 等

(3) ⑧アスリートの競技活動サポート事業

5,576

県内外のアスリートと企業等とのマッチングを進めるとともに、アスリートを雇用する企業等への支援を実施することにより、アスリートが県内で競技を続けながら働ける環境を提供する。

①アスリートと企業等のマッチングサポート 5,576 千円

- ・事業内容 県体育協会における無料職業紹介事業所の開設
アスリート就職説明会の開催 等

②トップアスリートの雇用企業への支援（制度創設）

- ・補助対象 トップアスリートを新規雇用する企業等
 - i) 正規雇用奨励金
 - ・支給額 200 万円/人
 - ii) 競技活動サポート補助金
 - ・補助率 県 1/2（国内競技活動）、県 2/3（海外競技活動）
 - ・限度額 240 万円/年
 - ・補助期間 5 年間

5 秋田の新しい働き方・ビジネススタイルの創出

- (1) ㊦「あきたテレワーク」による新しい働き方の普及支援事業 3,679
若者、女性、高齢者など「全員参加型社会」を実現させる手段の一つとして、テレワークによる新しい働き方の普及拡大を図る。
・事業内容 経営者や人事担当者向けのセミナー開催
テレワークの導入に向けたコンサルティングの実施
- (2) ㊦秋田県庁テレワーク導入実証事業 3,807
県庁でのテレワークの導入に向け、庁外からもアクセスできるシステム環境を整備し、在宅勤務の実証を行う。
- (3) ㊦ICT活用によるグローバル起業家人材育成支援事業 8,259
クラウドソーシングなど国内外からICTツールを活用した高付加価値の仕事を受注できる起業家を育成する。
・対象者 県内在住の大学生等で起業を目指す者
・研修期間 2年
・研修内容 1年目：事業化ノウハウ・経営課題解決スキル等の習得
2年目：起業計画の実効性の確認等
- (4) ㊦秋田で輝く女性の起業応援事業 19,953
農林水産業における女性の活躍の場の創出・拡大に向けた取組を行う。
- ①女性起業家育成支援事業 2,953 千円
秋田の地域資源を活用したビジネスを展開する女性起業家を育成するための起業ビジネス塾を開催する。
・対象者 女性農業者等
・研修期間 2年
・研修内容 1年目：基本スキルの習得
2年目：ビジネスプラン作成等
- ②連携で魅力広がる直売展開支援事業 8,000 千円
食・農・観連携や買い物弱者対策などの地域課題の解決等に取り組む農産物直売所に対し助成する。
・補助率 県 1/2 (上限 300 万円)
・補助件数 4 件
- ③秋田の海の資源を活かしたビジネス展開支援事業 9,000 千円
浜の女性による伝統料理や特色あるメニューの提供、商品開発等に対し助成する。
・補助率 定額 (ソフト事業、上限 100 万円)
県 1/2 (ハード整備事業、上限 150 万円)
・補助件数 3 件

- (5) ⑩健康づくり人材の多様な働き方研究事業 1, 5 3 5
保健師や栄養士などの人材を活用した、シンクタンク・コンサルティング機能等を持つ健康づくりを目的とした民間組織の立ち上げに向けた調査・研究を行う。

6 新たなまちづくりの推進

- (1) ⑩コンパクトなまちづくり推進事業 4 5, 6 6 1
人口減少、高齢社会の到来による都市が抱える課題を解消するため、立地適正化計画の策定により都市のコンパクト化に取り組む市町村を支援する。
・事業内容 県版立地適正化計画策定ガイドラインの作成
都市構造等の分析調査の実施
コンパクトシティ研究会等の実施
- (2) ⑩秋田版「生涯活躍のまち」推進事業 1 3, 8 5 2
CCRCを導入したまちづくりを推進するため、関係自治体、民間事業者等からなる推進協議会により「秋田版CCRC構想」を策定するほか、事業化に向けた取組に対し助成する。
・補助先 民間企業等
・補助額 200万円（定額）
・補助件数 3件
- (3) ⑩「道の駅」まちづくり拠点形成推進事業 2 2, 1 7 4
観光客及び地域住民双方にとって魅力的な拠点となるよう道の駅の機能強化を促進し、交流人口の拡大や地域住民サービスの充実を図る。
・事業内容 魅力向上プランの策定
魅力向上の実現に向けた中核人材の育成
情報発信機能の強化（HP制作、Wi-Fi 機能整備）
- (4) ⑩「秋田港クルーズ」まちづくり拠点形成事業 1 8, 8 9 3
クルーズ船寄港地である土崎地区の賑わい創出と活性化を目指し、地域と一体となってクルーズ拠点を活かしたまちづくりを推進する。
・事業内容 みなとまちづくり戦略構想の策定
Wi-Fi 環境の整備

Ⅱ 第2期ふるさと秋田元気創造プランに基づく事業

(1) あきた未来づくり交付金事業

56,200

県市町村未来づくり協働プログラムに基づき実施されるプロジェクトの事業展開を支援するため、「あきた未来づくり交付金」を交付する。

①男鹿市分 10,000 千円

- ・ 交付対象 男鹿の恵みを活かす観光振興プロジェクト
- ・ 事業内容 観光振興と地域活性化の拠点となる複合観光施設の整備
男鹿のブランド力強化
- ・ 交付金額 2 億円（平成 28～29 年度）

②上小阿仁村分 10,000 千円

- ・ 交付対象 多様な交流の推進による地域力強化プロジェクト
- ・ 事業内容 集住型宿泊交流施設の整備
高齢者の見守り・支え合い体制の充実・強化
里山を活用した交流人口の拡大
- ・ 交付金額 2 億円（平成 28～29 年度）

③大館市分 4,000 千円

- ・ 交付対象 ハチ公と歴史に触れる交流人口拡大プロジェクト
- ・ 事業内容 観光交流拠点施設等の整備
ハチ公・秋田犬のまちのPR強化
駅前の賑わい創出と市内周遊の推進
- ・ 交付金額 2 億円（平成 28～30 年度）

④能代市分 8,000 千円

- ・ 交付対象 道の駅を核とした地域活性化プロジェクト
- ・ 事業内容 集客力向上と滞在時間延長のための取組
広域的な情報発信拠点としての取組
- ・ 交付金額 2 億円（平成 28～30 年度）

⑤潟上市分 14,000 千円

- ・ 交付対象 安全『防災』・安心『健康』潟上プロジェクト
- ・ 事業内容 防災と健康の拠点施設の整備
自主防災組織等の育成・普及啓発
運動習慣の定着を目指した健康づくりの推進
- ・ 交付金額 2 億円（平成 28～29 年度）

⑥井川町分 10,200 千円

- ・ 交付対象 子育てから始める井川の未来づくりプロジェクト
- ・ 事業内容 子育て交流館（仮称）の整備
井川版ネウボラの実施
日本国花苑を中心とした交流の促進
- ・ 交付金額 1.5 億円（平成 28～29 年度）

(2) 地域介護福祉施設等整備事業 1,049,309

社会福祉法人等が行う施設整備等に対し助成する。

- ・ 補助先 18 施設
- ・ 補助率 県 10/10

(3) 障害児・者施設整備補助事業 197,238

社会福祉法人等が行う施設整備等に対し助成する。

- ・ 補助先 4 施設
- ・ 補助率 国 1/2、県 1/4

(4) 産地パワーアップ事業 194,745

意欲ある農業者等が高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組を支援する。

①集出荷施設の再編整備

139,000 千円

- ・ 実施主体 J A 秋田ふるさと
- ・ 補助対象 選果荷受設備等の整備
- ・ 補助率 国 1/2

②複合作物の産地化推進

55,745 千円

- ・ 実施主体 農業者（19 経営体）
- ・ 補助対象 収穫機、乗用管理機、選別機、予冷库等の導入
- ・ 補助率 国 1/2

(5) 比内地鶏産地強化緊急対策事業 49,845

比内地鶏の販売不振を踏まえ、これまでの販売戦略を見直すとともに、差別化や販路開拓・消費拡大に向け緊急的な取組を行う。

- ・ 事業内容 マーケティング調査の実施
比内地鶏の成分分析
販路開拓員の設置
学校給食での利用を通じた消費喚起

- (6) 林業・木材産業構造改革事業 171,260
バイオマス発電の燃料となる木質チップの安定供給を図るため、高性能林業機械の導入等に対し助成する。
・事業内容 高性能林業機械の整備 (国 4.5/10)
木質バイオマス関連施設の整備 (国 1/2)
間伐材生産、路網整備 (定額)
・補助先 森林組合、林業事業者
- (7) ⑧合板・製材生産性強化対策事業 1,551,706
合板・製材の生産性向上と木材の安定供給を一体的に図るため、高性能林業機械の導入等に対し助成する。
①川上対策事業 1,136,706 千円
・事業内容 高性能林業機械の導入 (国 1/2)
間伐材生産・路網整備 (定額)
・補助先 森林組合、林業事業者
②川下対策事業 415,000 千円
・事業内容 木材加工施設等の整備 (国 1/2)
・補助先 木材関連業者
- (8) 空港経営体制検討事業 20,000
秋田空港を玄関口とした交流人口の拡大と空港及び地域の活性化を目的とした、新しい民活運営方式の導入に向けた調査・検討を行う。
- (9) ⑧保育補助者雇上強化事業 20,044
保育士の負担軽減を図るため、短時間勤務の保育補助者に係る雇上経費を助成する。
・補助先 大館市 他4市町
・補助率 国 3/4、県 1/8
- (10) 認定こども園施設整備事業 28,983
認定こども園の施設整備に対し助成する。
・補助先 大館市、能代市
- (11) ⑧スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業 8,000
文部科学省から指定を受けた大曲農業高等学校において、大学や研究機関と連携し社会の第一線で活躍できる専門的な職業人の育成に取り組む。

Ⅲ 公共事業

(1) 国庫補助事業 3,398,173

・土地改良	1,271,184	(8,164,767 → 9,435,951)
・道路橋りょう等	901,789	(13,190,000 → 14,091,789)
・河川・ダム	889,000	(2,502,050 → 3,391,050)
・農地防災	165,000	(2,494,800 → 2,659,800)
・林野	101,000	(6,656,686 → 6,757,686)
・砂防	50,000	(1,698,950 → 1,748,950)
・その他	20,200	(4,065,916 → 4,086,116)

(2) 国直轄事業負担金 5,380

・土木	5,380	(8,073,143 → 8,078,523)
-----	-------	---------------------------

<債務負担行為>

○国庫補助事業

・地方街路交付金事業	(956,000)
------------	-----------

Ⅳ その他

(1) 参議院議員選挙費 49,700

「国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律」の改正等に伴い、参議院議員通常選挙に要する費用を増額する。

<債務負担行為>

○指定管理者制度導入施設の管理運営事業 (8,219,945)

平成29年度以降の管理に係る協定を締結する施設について設定する。

施設名	契約締結期間	債務負担行為額(千円)
秋田駒ヶ岳情報センター	平成29～33年度	15,125
秋田湾・雄物川流域下水道(臨海処理区)	平成29～33年度	5,062,014
秋田湾・雄物川流域下水道(大曲及び横手処理区)	平成29～33年度	1,892,727
米代川流域下水道及び十和田湖公共下水道	平成29～33年度	1,250,079

「全国豊かな海づくり大会」の招致について

平成28年5月23日

農 林 水 産 部

1 全国大会の開催招致

本県の水産業に関する取組や水産資源の魅力を全国に発信していくことは、水産業の発展のみならず、地域の活性化にも大きく寄与するものである。

また、水産振興の拠点として整備を進めている水産振興センターの栽培漁業施設は、平成30年度の完成を目指していることから、その完成に合わせ、平成31年度第39回全国豊かな海づくり大会の本県開催を招致する。

2 大会の概要

- (1) 趣 旨 水産資源の保護・管理と環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、漁業の振興と発展を図る。
- (2) 主 催 豊かな海づくり大会推進委員会、開催県（後援 農林水産省、環境省）
- (3) 行 事
 - ① 式典行事（功績団体表彰、開催県メッセージ、大会決議等）
 - ② 放流行事（稚魚放流、地元漁船による歓迎パレード等）
 - ③ 関連行事（歓迎レセプション、企画展示、地元農林水産物の試食・販売等）
- (4) 時 期 秋季（2日間）
- (5) 参加者 式典行事 1,000名程度、放流行事 500名程度、関連行事 数万人

3 これまでの開催状況

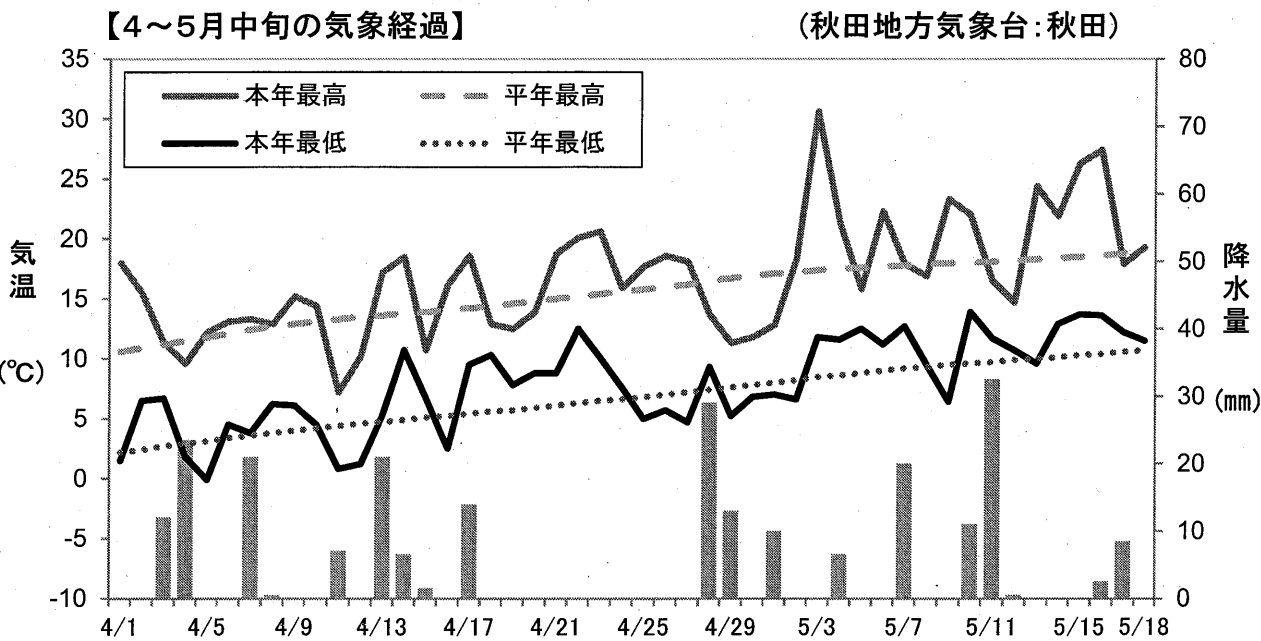
- (1) 昭和56年度の第1回大会（大分県）から平成27年度の第35回大会（富山県）まで、これまでに35道府県において開催されている。
- (2) 本年度以降については、平成30年度までの開催県が以下のとおり決定されている。
 - ・ 平成28年度第36回大会 山形県
 - ・ 平成29年度第37回大会 福岡県
 - ・ 平成30年度第38回大会 高知県

農作物の生育状況等について

平成28年5月23日
農 林 水 産 部

1 気象経過（秋田）

- 雪融けは、全県的に平年より1カ月程度早かった。
- 4月から5月にかけて気温が高く、降水量は多めに推移している。



2 水 稲

- 播種作業は平年並に終了し、苗の生育は順調に推移した。なお、4月17日の強風については、播種盛期を迎える前だったため、育苗への影響はほとんどみられなかった。
- 耕起作業は平年並に終了し、田植え作業も順調に進んでいる。

【耕起及び田植え作業の進捗状況（5月20日現在）】

() 内は平年値

地 域	耕起作業			田植え作業	
	始期 [5%]	盛期 [50%]	終期 [95%]	始期 [5%]	盛期 [50%]
全 県	4/22 (4/22)	5/ 3 (5/ 4)	5/12 (5/13)	5/12 (5/13)	※ (5/22)
県 北	4/23 (4/23)	5/ 1 (5/ 3)	5/10 (5/10)	5/15 (5/16)	※ (5/21)
県中央	4/20 (4/20)	4/29 (4/29)	5/ 8 (5/ 8)	5/10 (5/10)	5/18 (5/18)
県 南	4/30 (4/30)	5/ 6 (5/ 6)	5/14 (5/15)	5/17 (5/18)	※ (5/25)

※：調査段階で到達していない

3 野 菜

露地野菜は、4月以降気温が高めに経過していることから、播種・定植作業は概ね平年並に行われ、全般的に順調な生育である。

4月の強風では、メロンやすいかの施設で被害が発生したが、被害の軽微なものは修復して、栽培が継続されている。一部で今年の栽培を休止したほ場もあるが、施設の速やかな復旧や、定植が遅い作型への変更で対応している。

《えだまめ》

- 極^{ごく}早^{わせ}生品種の播種作業が終了し、現在、中^{なか}生品種の播種作業が行われており、生育は良好である。

《ねぎ》

- 夏^{しゅうとう}ねぎの定植作業が終了し、現在、秋^{しゅうとう}冬ねぎの定植作業が行われており、生育は良好である。

《アスパラガス》

- 露地栽培の出荷は、沿岸部で平年並の4月下旬から始まり、現在、出荷盛期を迎えている。

《すいか》

- 定植作業は、小玉すいか（ハウス栽培）が4月上旬、大玉すいかが4月下旬と平年並に始まっており、生育は良好である。

《メロン》

- 定植作業は、小型簡易ハウス栽培が4月上旬、露地トンネル栽培が4月下旬と平年並に始まり、生育は良好である。
- 強風被害の大きかった男鹿市では、一部で今年の栽培を休止したほ場もあるが、施設の速やかな復旧や、定植が遅い作型への変更で対応している。

4 果 樹

- 果樹全般で生育が早く、主要果樹であるりんご、日本なし、もも、おうとうの満開期が平年より1週間程度早まり、生育は順調である。なお、開花期間中に天候不順だった地域があり、結^{けっじつ}実の状況を注視している。

5 花 き

- キク類の定植作業は連休中にピークとなり、生育は順調である。リンドウは平年より5日程度生育が進んでいる。

県内の経済雇用情勢について

平成 28 年 5 月 23 日
産 業 労 働 部

1 概 況

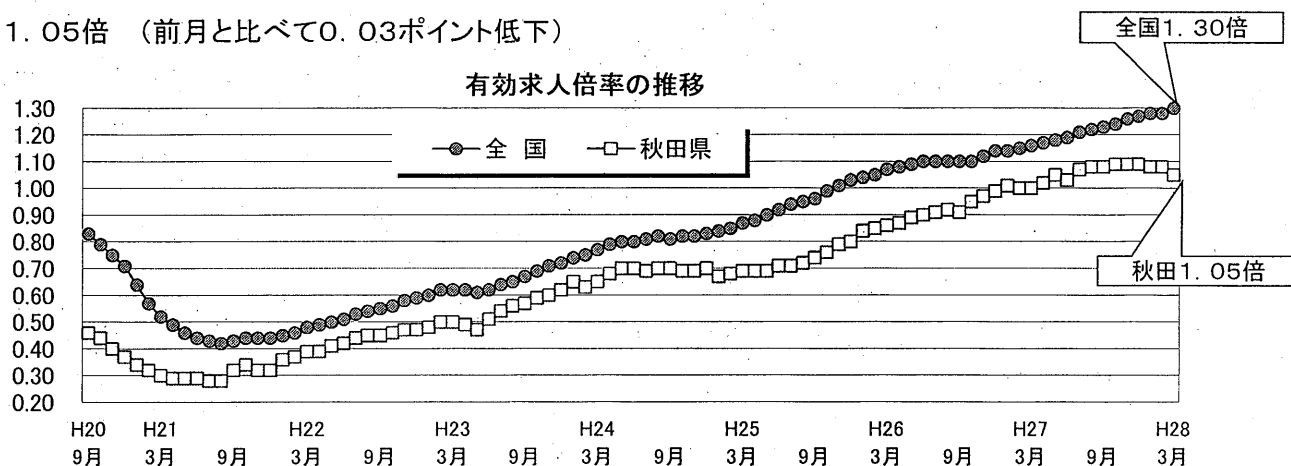
- ・ 県内経済は、個人消費は基調としては堅調に推移し、製造業は全体としては横ばいの動きとなっている。
- ・ 3月の有効求人倍率は1.05倍(前月と比べて0.03ポイント低下)であり、高水準で推移している。

2 県内経済動向調査結果(平成28年3月分)

- ・ 製 造 業 スマートフォン関連製品等の生産鈍化や新興国経済の影響等が引き続きみられるものの、全体としては横ばいの動きとなっている。
- ・ 建 設 業 公共投資は前年同月を上回った。
- ・ 小 売 業 基調としては堅調に推移している。
- ・ サービス業 堅調に推移している。

3 有効求人倍率(平成28年3月)

1.05倍 (前月と比べて0.03ポイント低下)



4 離職者の状況(平成28年4月)

4社 43人(前年同期比 + 3社、+19人 前月比 ▲ 1社、+13人)

※ 1社10人以上で、労働局、企業訪問等からの情報により把握した当該月の離職者数

5 平成28年3月新規高卒者職業紹介状況(平成28年4月末現在、秋田労働局発表)

- ・ 県内就職希望者数 1,547人(前年同期比 ▲ 53人、▲ 3.3%)
- (県外就職希望者数 773人(前年同期比 ▲ 16人、▲ 2.0%))
- ・ 県内就職希望率 66.7%(前年同期比 ▲ 0.3ポイント)
- ・ 県内求人数 3,684人(前年同期比 +336人、+10.0%)
- ・ 県内就職決定者数 1,544人(前年同期比 ▲ 45人、▲ 2.8%)
- (県外就職決定者数 773人(前年同期比 ▲ 15人、▲ 1.9%))
- ・ 県内就職決定率 99.8%(前年同期比 + 0.5ポイント)

【参考】平成28年3月新規県内大学等卒業者の就職内定状況(平成28年3月末現在、秋田労働局発表)

- ・ 県内就職希望者数 1,100人(前年同期比 ▲ 38人、▲ 3.3%)
- ・ 県内就職希望率 47.1%(前年同期比 ▲ 0.6ポイント)
- ・ 県内就職内定者数 1,093人(前年同期比 ▲ 20人、▲ 1.8%)
- ・ 県内就職内定率 99.4%(前年同期比 + 1.6ポイント)

地域ごとの状況

地 域	有効求人 倍率 (H28.3月)※1 (倍)	離職者数 (1社10人以上) (H28.4月) (人)	倒産件数 (H28.4月) (件)	平成28年3月新規高卒者 職業紹介状況(H28.4月末現在)※2			
				県内就職 希望者数 (人)	県内 求人数 (人)	県内就職 決定者数 (人)	県内就職 決定率 (%)
鹿 角	1.32			59 (58)	171 (149)	59 (58)	100.0 (100.0)
北秋田	1.19			184 (208)	506 (400)	184 (208)	100.0 (100.0)
山 本	1.11	11	1	124 (113)	302 (280)	124 (113)	100.0 (100.0)
秋 田	1.12	32		526 (584)	1,344 (1,206)	525 (576)	99.8 (98.6)
由 利	0.82		1	157 (167)	351 (304)	156 (167)	99.4 (100.0)
仙 北	0.86		1	276 (230)	456 (464)	276 (230)	100.0 (100.0)
平 鹿	1.18		1	117 (117)	293 (255)	116 (114)	99.1 (97.4)
雄 勝	0.86			104 (123)	261 (290)	104 (123)	100.0 (100.0)
計	1.05	43	4	1,547 (1,600)	3,684 (3,348)	1,544 (1,589)	99.8 (99.3)

※1 有効求人倍率の計は季節調整値。地域別の値は原数値(全数)

※2 平成28年3月新規高卒者職業紹介状況の()内は前年度の数値